

TASTE (Tokyo Tech Abroad Short-Term Education)

海外短期語学学習 2018 年度春期募集

TASTE (Tokyo Tech Abroad Short-Term Education) 海外短期語学学習について、下記の通り学内募集を行う。

記

1. 概要	<p>TASTE 海外短期語学学習は、対象校が実施する短期間（2～4 週間程度）の語学研修に参加する者に対して経済的支援や手続き支援、単位付与を行うものである。将来的に中長期の留学を検討している学生を念頭に置いているが、応募資格を満たす者であれば、将来の留学予定は問わない。春期の対象校は、ワシントン大学、カリフォルニア大学デービス校、ブリティッシュ・コロンビア大学、クイーンズランド大学、デラサール大学（※）、国立台湾大学（中国語）がある。</p> <p>※デラサール大学語学研修については、募集要項が異なるので、デラサール大学用の募集要項を確認すること。</p> <p>本募集要項、対象コース一覧、申請書は本学のホームページからダウンロードできる。 https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/language.html#taste</p> <p>なお、TASTE の説明会を以下のように予定している。予約不要。 日時： 2018 年 10 月 24 日（水）12:30-13:10 場所： 大岡山南 6 号館 4 階 409 号室</p>
2. 支援内容	<p>1) 手続き支援 対象語学研修への応募は本学を通すのではなく、参加者自身が直接応募し、航空券・宿舎の手配等を行う必要がある。海外の大学のウェブサイトから情報収集し、応募手続きを行うことになるため、希望者対象に以下のように手続き支援会を行う。参加を希望する者は、事前に留学情報館（ghrd.sien@jim.titech.ac.jp）へ連絡すること。 日時： 2018 年 11 月 7 日（水）12:30-13:10 場所： 大岡山南 6 号館 4 階 409 号室</p> <p>2) 奨学金 ワシントン大学（米国）、カリフォルニア大学デービス校（米国）ブリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）： 8 万円 クイーンズランド大学（オーストラリア）： 14 万円 国立台湾大学（台湾）： 6 万円</p> <p>3) 単位付与（「12. その他」の 6）参照）</p>
3. 対象時期	2019 年 2 月～2019 年 3 月
4. 募集人数	2) の奨学金対象者として 20 名程度。手続き支援・単位付与は人数制限なく、応募者全員が対

	象となる。
5. 対象コース	<p>詳細は別添のプログラム一覧を確認すること。また、各大学の HP で必ず最新の募集情報を確認すること。</p> <p>◆英語</p> <p>①ワシントン大学 (University of Washington/米国) プログラム名 : Short Term English Programs (STEP) a) Language and Culture STEP http://www.ielp.uw.edu/programs/step/language-culture/ 期間 : 2/6-2/27, 3/4-3/22 b) Science, Technology & Engineering Short Term English Program (STEP) http://www.ielp.uw.edu/programs/step/science-technology-engineering/ 期間 : 3/4-3/22 c) Academic Skills Short Term English Program (STEP) http://www.ielp.uw.edu/programs/step/academic-skills/ 期間 : 3/4-3/22</p> <p>②カリフォルニア大学デービス校 (University of California, Davis/米国) プログラム名 : English for Science and Technology (EST) https://cie.ucdavis.edu/english-programs/english-science-and-technology-4-weeks 期間 : 2/8-3/8</p> <p>③ブリティッシュ・コロンビア大学 (University of British Columbia/カナダ) プログラム名 : English for the Global Citizen (EGC) https://eli.ubc.ca/programs/english-global-citizen-egc 期間 : 2/25-3/22</p> <p>④クイーンズランド大学 (The University of Queensland/オーストラリア) プログラム名 : a) General English https://icte.uq.edu.au/study/english-courses/general-english 期間 : 2/11-3/15 b) English for International Business Communication https://icte.uq.edu.au/study/english-courses/business-english 期間 : 2/11-3/15 c) English for Academic Purposes https://icte.uq.edu.au/study/english-courses/academic-english 期間 : 2/11-3/15</p> <p>◆中国語</p> <p>⑤国立台湾大学 (National Taiwan University/台湾) プログラム名 : Spring +1 Chinese Language & Culture http://oiasystem.ntu.edu.tw/summer/course/index.detail/season/1/course_sn/135 期間 : 3/4-3/23</p>

注) 国立台湾大学の語学研修については、東工大生のための授業料割引制度があるため、直接応募ではなく、留学情報館への応募とする。

6. 応募資格

以下 1) ~ 3) すべてを満たす者が応募できる。

- 1) 応募、留学時点で、本学の正規課程に在籍する者 ※¹
- 2) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者
- 3) 対象コースを修了後に、その成果について単位を受ける者
(2019年3月に本学学士課程もしくは大学院課程を卒業するものは、単位付与が間に合わないため、奨学金、単位を受けることはできないが、手続き支援とオリエンテーションは受けることができる。)
- 4) 「2. 支援内容 2) 奨学金」を希望する者は以下の資格を満たす者
 - (ア) 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者（独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）による支援）および国費以外の留学生（東京工業大学基金による支援）
 - (イ) 「※2 成績表係数の算出方法」の計算に基づく前年度成績が評価係数 2.30 以上、かつ TOEIC 500 点以上またはそれと同等の英語能力を保有する者※²。ただし、成績評価係数について 2.0 以上～2.3 未満の場合も応募可（選考通過後に自己推薦書の提出を求める）。また、成績評価係数 2.0 未満の者でも、「2. 支援内容」のうち、「2) 奨学金」以外の支援（「1) 手続き支援」と「3) 単位付与」）は受けることができる。
 - (ウ) 経済的理由により、自費のみで TASTE への参加が困難なもの（原則として「※³ 家計基準」に合致する者。合致の如何に関わらず、選考通過後、家計状況申請書の提出を求める）

※1 現在休学中の者については、原則として応募を認めないが、派遣前に復学する場合に限り、理由の如何によっては応募を認めることがある。事前に「12. 問合せ先」に相談すること。また、外国人留学生が出身国へ留学することは原則として認めない。

※2 成績評価係数の算出方法：前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出（小数点第3位を四捨五入）。学士課程・修士課程の1年生の場合は、前期の成績で判断する。

成績評価ポイント換算表

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

計算式

(評価ポイント3の単位数×3) + (評価ポイント2の単位数×2) + (評価ポイント1の単位数×1) + (評価ポイント0の単位数×0)

総登録単位数

※3 家計基準：平成30年度 JASSO 第二種奨学金在学採用の家計基準

<http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/kijun/zaigaku/daigaku/2shu.html>

7. 応募手順

1. 留学希望先大学のウェブサイトから直接応募（国立台湾大学プログラムは留学情報館に応

	<p>募)</p> <p>2. 寮やホームステイの申し込み、航空券やビザの手配</p> <p>3. 以下「8. 提出書類」を提出期限までに、留学情報館に提出。 (2と3は順番が逆になってもかまわない)</p>
<u>8. 提出書類</u>	<p>1) 申請書*</p> <p>様式は下記留学案内 HP ウェブサイトからダウンロードすること。 https://www.titech.ac.jp/enrolled/abroad/programs/language.html#taste</p> <p>2) 対象コース参加の申し込み・参加決定が分かる書類 (応募が受理されたこと、もしくは参加が決定したことが明記されたメールや Acceptance Letter 等)</p> <p>3) 大使館のホームページ等、ビザの必要性の有無がわかる資料。必要がある場合、申請状況が分かる書類。</p> <p>4) 語学試験の成績証明書 (原本) の写し (TOEIC、TOEFL 等の英語能力証明書類は必須。中国語については、検定試験の受験経験がある場合は、スコアシート等を提出すること。) 語学試験の成績証明書がない場合は応募を受け付けない。</p> <p>5) 成績証明書 (東工大以外の大学を卒業した修士課程 1 年生等、東工大での前年度の成績がない者のみ。以前の所属先の最終年度成績書を提出すること。)</p> <p>書類不備、日本語以外で作成した応募書類は受付不可。 書類は全て A4 サイズに統一して作成、両面印刷不可、クリップ留めにする。 書類はなるべく、PC で作成すること。 提出書類は返却しない。</p>
<u>9. 提出期限</u>	<p>2018 年 12 月 7 日 (金) 17 時必着 (2 月開始のコース、国立台湾大学プログラム) 2019 年 1 月 7 日 (月) 17 時必着 (3 月開始のコース (国立台湾大学プログラム以外))</p> <p>応募にあたっては、アカデミックアドバイザー (学士課程 1 年～3 年)、指導教員 (学士課程 4 年以上) による承認 (申請書への押印) が必要。余裕を持って準備すること。 上記提出期限において書類不備、もしくは提出期限を過ぎての応募は受理しない。</p>
<u>10. 提出先</u>	<p>留学情報館 (南 6 号館 4 階 405 号室、学内便 S 6-9)</p> <p>提出方法は、直接持参か学内便。学内便の場合も提出期限内に必着のこと。</p>
<u>11. 学内選考</u>	<p>応募者から提出された申請書に基づき、書類選考を行う。 なお、国立台湾大学プログラムに参加する者は面接選考も行う。 面接予定日時： 2018 年 12 月中旬予定</p>
<u>12. その他</u>	<p>以下について留意すること。</p> <p>1) 応募者対象のオリエンテーションを以下のように開催するので参加すること。授業等でどうしても参加できない場合は、応募時にその旨を伝えること。 日時： 2 月開始のコース： 2018 年 12 月 19 日 (水) 12:20-13:10 3 月開始のコース： 2019 年 1 月 23 日 (水) 12:20-13:10 場所： 大岡山南 6 号館 4 階 409 号室</p> <p>2) 大学の指定する海外旅行保険及び危機管理サービスに必ず加入すること、また、その費用について負担すること。</p> <p>3) 研修期間が授業や試験に影響がないことを確認すること。留学のために追試験を受験することはできない。</p>

	<p>4) 帰国後、特段の理由がない限り、留学報告会や留学フェアに協力すること。</p> <p>5) 奨学金受給者に選ばれても、実際に奨学金が支給されるのは渡航中、または渡航後となるため、それまでは渡航に係る費用は全額自費でまかなう必要がある。</p> <p>6) 2018 年度 4Q に、「英語海外研修」、「第二外国語海外研修」など、語学の選択科目の単位が付与される。</p> <p>なお、理工系英語を学習するワシントン大学の「Science, Technology & Engineering Short Term English Program」とカリフォルニア大学デービス校の「English for Science and Technology」に参加する学士課程 2～4 年生については、「実践型科学技術英語海外研修」の単位が付与される。</p> <p>詳しい単位科目、単位数、付与の条件、方法等についてはオリエンテーションで説明する。帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになるので、対象コースをしっかりと履修すること。</p> <p>7) 帰国後、語学試験（英語コースに参加した場合は、TOEFL、TOEIC 等、中国語コースに参加した場合は、中国語検定、HSK 等）を受験し、スコアシートの写しを提出すること。</p>
<p><u>13. 問合せ先</u></p>	<p>留学情報館（南 6 号館 4 階 405 号室）</p> <p>電話：03-5734-3520 メール：ghrd.sien@jim.titech.ac.jp</p> <p>オフィスアワー：平日 9:00～17:00</p>